



第9号

花だより

平成26年12月

発行：安佐南区花いっぱい運動推進委員会事務局(安佐南区地域起こし推進課内) ☎ 831-4926 FAX 877-2299

【安支部】 報告者：西川 久代

【祇園西支部】 報告者：森川 数夫

相田第七公園の花壇が復活しました!!

相田第七公園の花壇を引き継ぎ、相田第六公園の花壇共々管理しています。ようやく公園を訪れて下さる方々に楽しんでいただける状態までこぎつきました。



安公民館の花の会にも参加させていただき、アドバイスを受けながら、葉牡丹、金魚草、なでしこ等を種から育てることができました。また、安花の会で育成された花々の苗を分けいただき、来春は広い公園の花壇を花いっぱいにするのを楽しみにしております。



現在は、深紅のサルビア等が花壇を彩っています。一番美しいのは、以前管理されていた方が植付けられていた皇帝ダリアです。大事に育てられ、見事な花を咲かせています。これからは、葉牡丹、金魚草、なでしこ等が咲いてくれることでしょう。

人手不足で、先人の方の御苦労を痛感しております。

安佐南区花いっぱい運動の先輩の皆様これからも御指導をよろしくお願いいたします。



♪コキアを使ってほうきづくり♪



当日は好天に恵まれ、武田山の山ろくも紅葉の真っ盛りでした。「鹿ヶ谷ふれあい広場」は、山本地区の住民ボランティア団体「里山環境保全みどり会」が、長年をかけて整備したもみじの名所です。

11月23日に、安佐南区山本にある里山公園「鹿ヶ谷ふれあい広場」で、「第8回もみじまつり」が開催されました。



会場では、NPO法人「花の散歩道」の橋本先生他の御指導の下、花壇で育てたコキア（ホウキグサ）で、実用性とインテリアを兼ね備えたほうきを作りました。作り方は簡単なので、子供達も工夫を凝らしながら楽しんで作っていました。

来年も「魔女のほうきづくり」講座を開くため立派なコキアを作ろうと思っています。 [コキア→]



【沼田支部】 報告者：中村 能彦、川岡 節子

花の塔がお出迎え～沼田町ふるさと祭り～

「思いやり 育みつなぐ ふるさと沼田」をテーマに、ステージやブース、作品展示、浜田市との交流駅伝など盛りだくさんのイベントが沼田公民館とその周辺で11月8日・9日の2日間開催されました。会場入り口付近では、赤、白、黄色、ピンク、紫といろいろな色の花を飾った花の塔が来場者をお出迎えしました。

花いっぱい運動の沼田支部では、7月下旬に種まきをしたビオラ、パンジー、葉牡丹、サルビア、金魚草等で花の塔を、プランタンに植えたベゴニア、パンジー、サルビアで屋外ステージを飾り付け、ステージのショー等に彩りを加えました。

また、会場では花のポット苗の販売も行い、来場者に大いに喜んでいただきました。すくすく育った花の苗、育苗関係者に感謝しております。

「花いっぱい運動」講座を終えて

「花いっぱい運動」の講座は、4月から11月までの全8回行われ、元因島フラワーセンター所長の松島省三先生に、春・秋の種蒔きから定植後の管理、花の手入れ方法等を細かく教えていただきました。

講座の最終回では、27名が3グループに分かれ、楽しく寄せ植えを作りました。



松島先生から、寄せ植えは①自分が思ったように植えればよい②どこから見ても良いように③根じめも忘れないようにとのアドバイスを受け、全員で3鉢を完成させました。この寄せ植えは、公民館の玄関で皆さんをお迎えしています。

私は講座の受講と同時に、「花の香り沼田」のボランティアグループに入って活動し、「大原台集会所」と「デイサービスとも」のプランターや花壇に花を咲かせることができました。町内の方々の「きれいですね。」の声に心が響きます。

これからも自分のできる範囲内で花いっぱい運動を続けていきたいと思っております。

【安東支部】 報告者：上長者 辰雄

「花いっぱい講座」で寄せ植え実習!!

本年6月から安東公民館において開催された「花いっぱい運動ボランティア育成講座」(講師、園芸研究家石田邦夫、6回シリーズ)の最終講座が、11月12日に行われました。今回は、寄せ植えで植え方のポイントについて講義を受けたのち、受講生全員が直径30cm鉢に葉牡丹、パンジー、シクラメン、ユリオブステージ、初雪カズラの5種類の花・植物を植えました。最後に講師から講評と手直し指導を受け、各自、自分が植えた鉢を持ち帰りました。寄せ植えに活用した葉牡丹、パンジーは、講習で種から育てたものであり、また、シクラメンは、講師から寄贈して頂いたものです。

私達花いっぱい運動安東支部のスタッフ4人は、この講習の受講生として講習を受けるとともに、アシスタントとして活動しました。



【寄せ植え鉢と石田講師・スタッフ】

※寄せ植えのポイント

- ・土は、腐葉土3、赤玉7の配合
- ・花は、5、6種類、10本位
- ・花の配置は、真ん中に高いものを置き、その周りを囲むように中位の高さのもの、空いている箇所に低いものを配置する。まず仮置きし正面から配置・バランスを見る。
- ・配置が決まったら、苗の根をほぐして植える。
- ・苗の間に土を入れて隙間をなくす。

花壇の整備と冬・春用花の植栽

花いっぱい運動安東支部では、11月上旬、植木せん定期サイクルセンターからいただいた腐葉土(たい肥)に、苦土石灰、化成肥料を散布し公民館の花壇整備を行い、11月中旬、葉牡丹、パンジー、ナデシコ、ノースポールなど種から育苗した冬・春用の花を植栽しました。これから春に向って苗が成長・葉が色づき立派な花壇になってくれることでしょう。